



日薬連

日薬連循環型社会自主行動計画

フォローアップ調査結果（2023年度実績）

最終処分量



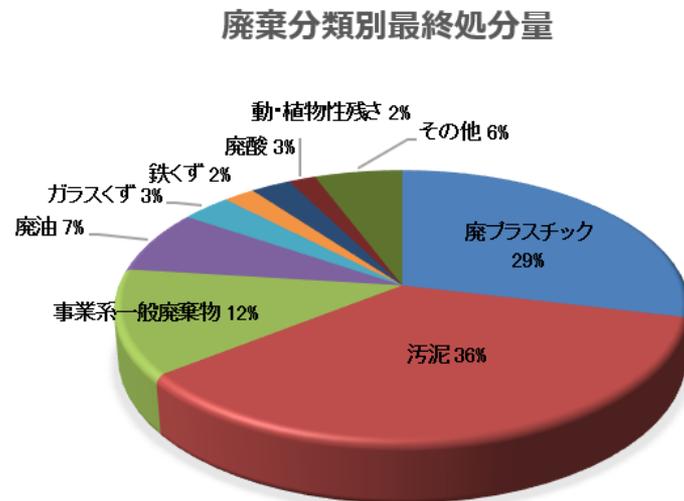
2021年度以降の自主行動計画：数値目標（統一目標）

【産業廃棄物**最終処分量削減目標**】**2025年度**において、**2000年度比75%程度削減**する(7.4千トン以下に削減)

【結果】2023年度最終処分量8.9千トン ⇒ **目標未達**
(前年度比39.1%増、**2000年度比69.9%減**)

最終処分量：廃棄物種類ごとの内訳

廃棄物の分類	最終処分量 (トン)
合計	8,850
廃プラスチック	2,542
汚泥	3,155
事業系一般廃棄物	1,115
廃油	664
ガラスくず	292
鉄くず	183
廃酸	232
動・植物性残さ	158
その他	509



上位3品目で全体の77%
(昨年に対比廃プラスチックの割合は減少)

最終処分率



【結果】2.8% ⇒ 前年度比0.6ポイント増加

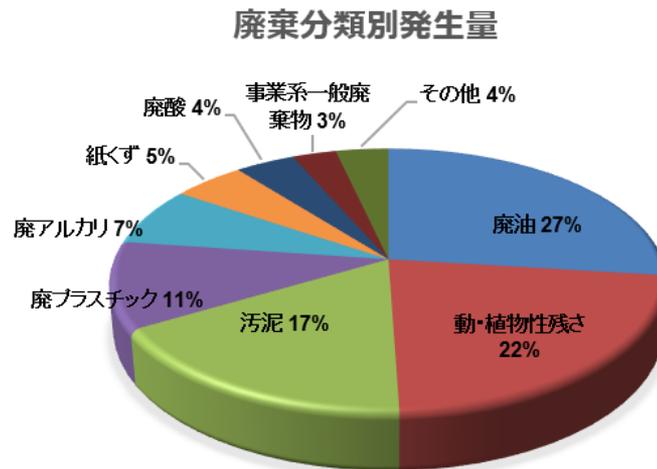
廃棄物発生量



【結果】313千トン ⇒ 前年度比7.1%増、2000年度比 17%減

廃棄物発生量：廃棄物種類ごとの内訳

廃棄物の分類	発生量 (トン)
合計	313,152
廃油	84,378
動・植物性残さ	70,508
汚泥	53,430
廃プラスチック	33,497
廃アルカリ	22,634
紙くず	15,438
廃酸	12,694
事業系一般廃棄物	9,361
その他	11,211



上位3品目で全体の66%
(汚泥の割合が減少)

再資源化量・再資源化率



2021年度以降の自主行動計画：数値目標（日薬連 独自目標）

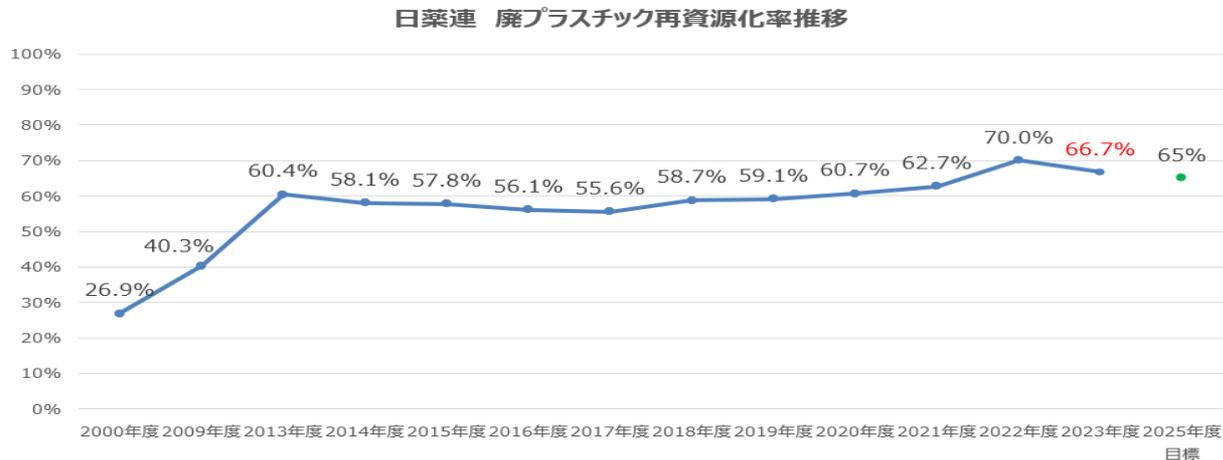
2025年度の**廃棄物再資源化率**を**60%以上**にする

【結果】再資源化率 58.9% ⇒ **目標未達**

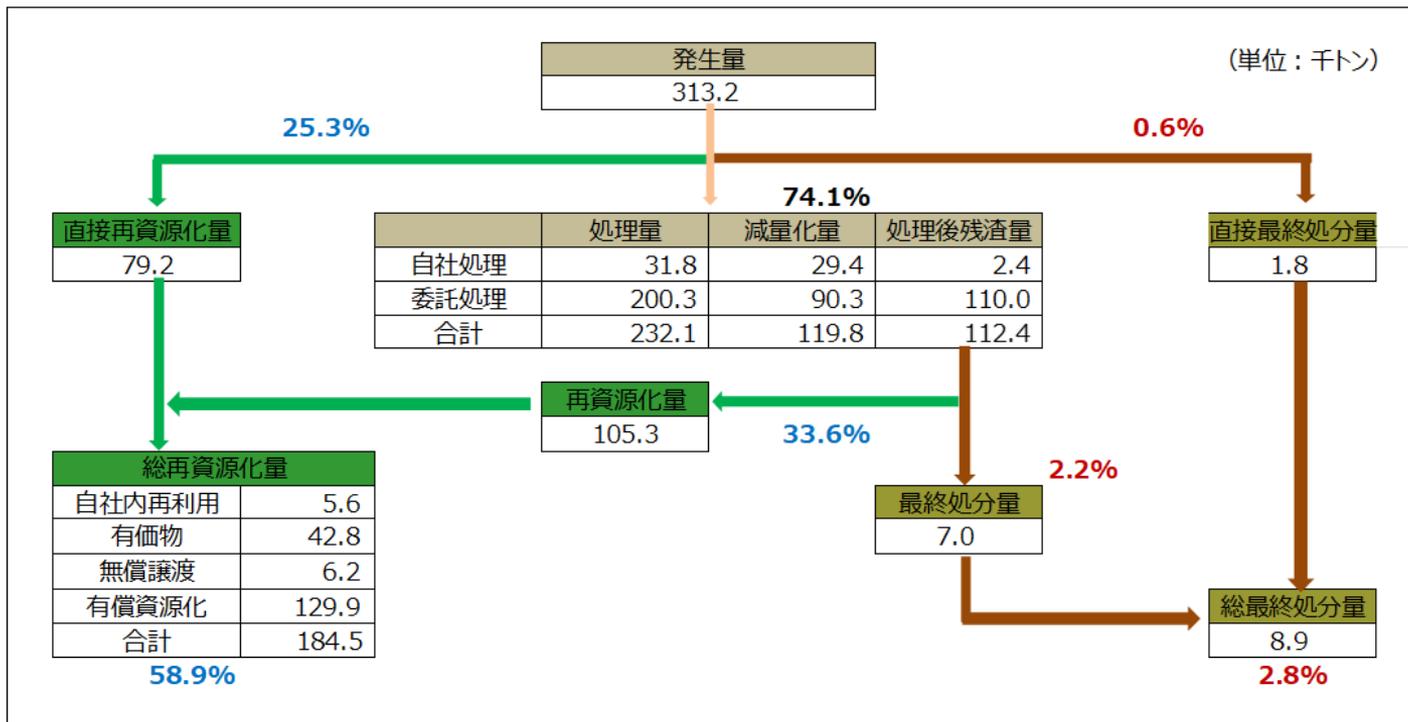
廃プラスチック再資源化率 (業種別プラスチック関連目標)

2019年度に新規設定：数値目標（日薬連 独自目標）

● 2030年度の**廃プラスチック再資源化率**を**65%以上**にする

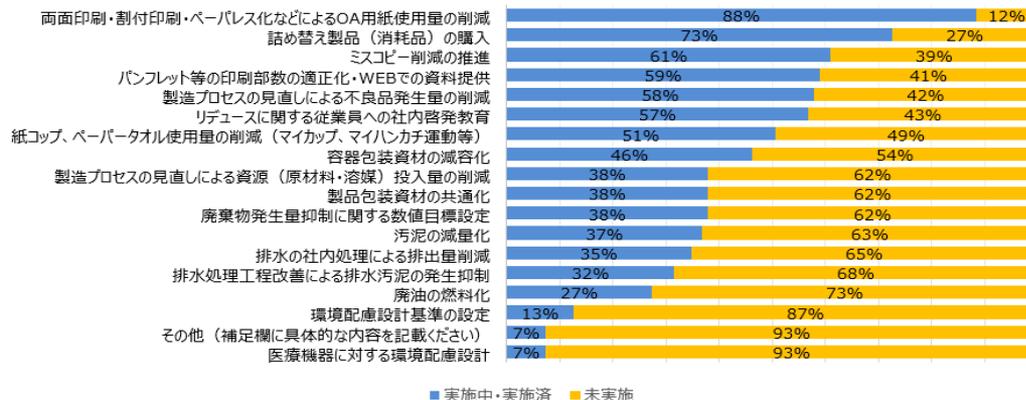


【結果】廃プラスチック再資源化率 66.7% ⇒ 目標達成

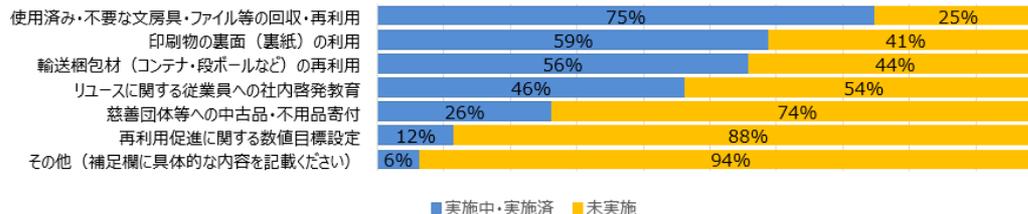


循環型社会形成に向けた取り組み実施調査結果

廃棄物の発生抑制（リデュース）の取り組み

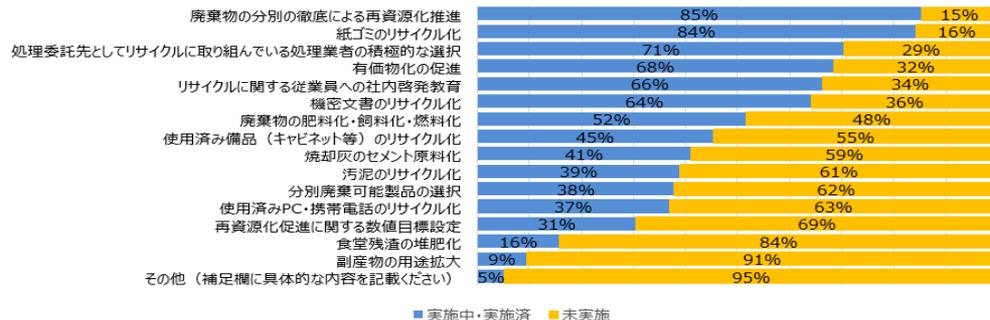


再利用（リユース）の取り組み



循環型社会形成に向けた取り組み実施調査結果

廃棄物の発生抑制（リサイクル）の取り組み



その他資源循環の質を高めるための取り組み

